

創業計画書（事業計画書）

【記入例】

お名前

作成年月日： 年 月 日

- ・ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮させるために活用させていただきます。お手数ですが、ご協力のほどお願いいたします。
- ・ なお、本書類はお返しできませんので、ご了承ください。
- ・ この書類に代えて、お客様ご自身が作成された計画書を提出いただいても結構です。

1 創業の動機・事業の経験等

(1) 今回創業予定の業種	洋風居酒屋		(2) 創業(予定)時期	○年 ○月
(3) 創業されるのは、どのような目的、動機からですか？	<p>・ これまでの経験を生かし、自分の店を持ちたいと思い、○○地区で物件を探していたところ、立地も広さもちょうど良いテナントが見つかった。</p> <p>・ 現勤務先の仕入業者から、多品種の酒を安く仕入れできることになり、事業の見通しが立ったため。</p>			
(4) 過去にご自分で事業を営んでいたことはありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、その事業をやめている。⇒やめた時期 年 月頃			
(5) 本事業の経験はありますか。(お勤め先、勤務年数など創業に至るまでのご経歴)	お勤めの期間	お勤め先(業種等)		
	○年○月～○年○月	居酒屋○○3年勤務(学生時代のアルバイト先に、そのまま勤務)		
	○年○月～○年○月	ダイニングキッチン○○(洋風居酒屋チェーン)9年勤務 3年前から店長(現在の月給○万円)		
	○年○月～○年○月	退職予定(退職金○万円)		
(6) 取得されている資格等	<input checked="" type="checkbox"/> (調理師免許(○年○月取得)) ・ 特になし			

2 取扱商品・サービス

(1) お取り扱いの商品、サービスを具体的にお書きください。	① 昼 日替わりランチ(4種類/ドリンク・デザート付) 900円 (売上シェア 18%)
	② 夜 一品料理 350円~1,000円(旬の素材を利用した創作料理) (売上シェア 82%) ドリンク 400円~1,000円
	③ 客単価 昼900円、夜3500円
(2) セールスポイントは何ですか？	<p>・ ワイン、ビール、オリジナルカクテル等200種類のドリンクを提供する。</p> <p>・ 隠れ家的な雰囲気のある店構えにする。(月1回、友人の協力でアコースティックギターの生演奏会を予定している。)</p>

3 取引先・取引条件

	取引先名(所在地)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件		取引先名(所在地)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件
販売先	① 一般個人(○○地区周辺の会社員、学生)	%	%	即日 日回収	仕入先	① △△酒店(株)(○○市)(現勤務先の仕入先)	50%	100%	末日 翌末日支払
	② ()	%	%	日回収		② (株)××食品(○○市)(現勤務先の仕入先)	50%	100%	末日 翌末日支払
	③ ()	%	%	日回収		③ ()	%	%	日支払
	④ ()	%	%	日回収		④ ()	%	%	日支払
外注先	① ()	%	%	日支払					
	② ()	%	%	日支払					

従業員等	常勤役員の人数(法人の方のみ)	人	人件費支払	給与	ボーナス
	従業員数(うち家族従業員)	2人(1人)		末日 翌末日支払	支給月
	パート・アルバイト	4人			

4 今回事業に必要な資金と調達の方法

今回事業に必要な資金の内訳		金額(千円)
設備資金 (見積書等添付必要)	税抜きで店舗、機械、車、備品、家賃(敷金のみ)等が対象です。	
		9,700 千円
	(内訳)	
	・店舗内外装工事(〇〇社見積のとおり)	5,000 千円
	・厨房機器	2,000 千円
	・什器・備品類	1,500 千円
	・保証金	1,200 千円
設備資金の小計(1)		9,700 千円
運転資金	商品仕入、家賃、人件費等が対象です。	2,300 千円
	(内訳)	
	・仕入	900 千円
	・広告費等諸経費支払	1,400 千円
	運転資金の小計(2)	
必要額の合計(3) = (1)+(2)		12,000 千円

必要資金の調達の内訳		金額(千円)
自己資金(1)		3,000 千円
親、兄弟、知人、友人等からの借入(2)		2,000 千円
借入先	返済方法	
父	元金2万円×100回(無利息)	
沖縄公庫からの借入(3)		7,000 千円
元金100千円×70回(年〇.〇%)		
他の金融機関等からの借入(4)		
借入先	返済方法	
調達額の合計(5) = (1)+(2)+(3)+(4)		12,000 千円

合致します

単位：千円

5 事業の見通し(月平均)

	創業当初	軌道に乗った頃 (年 月 頃)	売上高、売上原価、営業費を計算した根拠を記入ください。
(1) 売上高	2,560 千円	3,320 千円	<創業当初> ①売上高(日曜定休) 昼(月~土) 900円×25席×0.8回転×26日=460千円 夜(月~土) 3,500円×25席×0.8回転×18日=1260千円 (金、土) 3,500円×25席×1.2回転×8日=840千円
(2) 売上原価(仕入高)	900 千円	1,170 千円	②原価率 35%(勤務時の経験から)
(3) 売上総利益 (3) = (1) - (2)	1,660 千円	2,150 千円	
(4) 営業費			③人件費 従業員1人200千円 専従者1人(妻) 100千円 アルバイト4人(1日延べ14時間) 時給800円×14時間/日×26日=300千円 家賃 200千円 支払利息 7000千円×年〇.〇%÷12ヵ月=20千円 その他光熱費、宣伝広告費等 500千円
① 人件費	600 千円	780 千円	
② 地代家賃	200 千円	200 千円	
③ 支払利息	20 千円	20 千円	
④ その他経費	500 千円	600 千円	
合計	1,320 千円	1,600 千円	<起動に乗った後> ①創業時の1.3倍(勤務時の経験から) ②当初の原価率を採用 ③人件費 従業員1人増 180千円増 その他諸経費100千円増
(5) 差引利益 (5) = (3) - (4)	340 千円	550 千円	← 事業主分(会社組織の代表者等除く)の人件費と借入金の返済元金はここから支払われます。

人件費は、従業員数もわかるようにしてください。

支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で算出します。

※ 他に参考となる資料がありましたら、計画書に添えてご提出ください。